



2学期の柏市いじめ状況調査の結果 いじめ防止の取組について

柏市教育委員会 児童生徒課



1 令和5年度2学期いじめの状況調査

2 いじめの未然防止・早期対応の取組 進捗状況と今後の取組

令和5年度2学期いじめの状況調査



調査対象

柏市立小学校	42校	: 21,948人
柏市立中学校	21校	: 10,538人
柏市立柏高等学校	1校	: 891人

(児童生徒数:令和5年5月1日現在)

調査時期

令和5年12月

調査内容

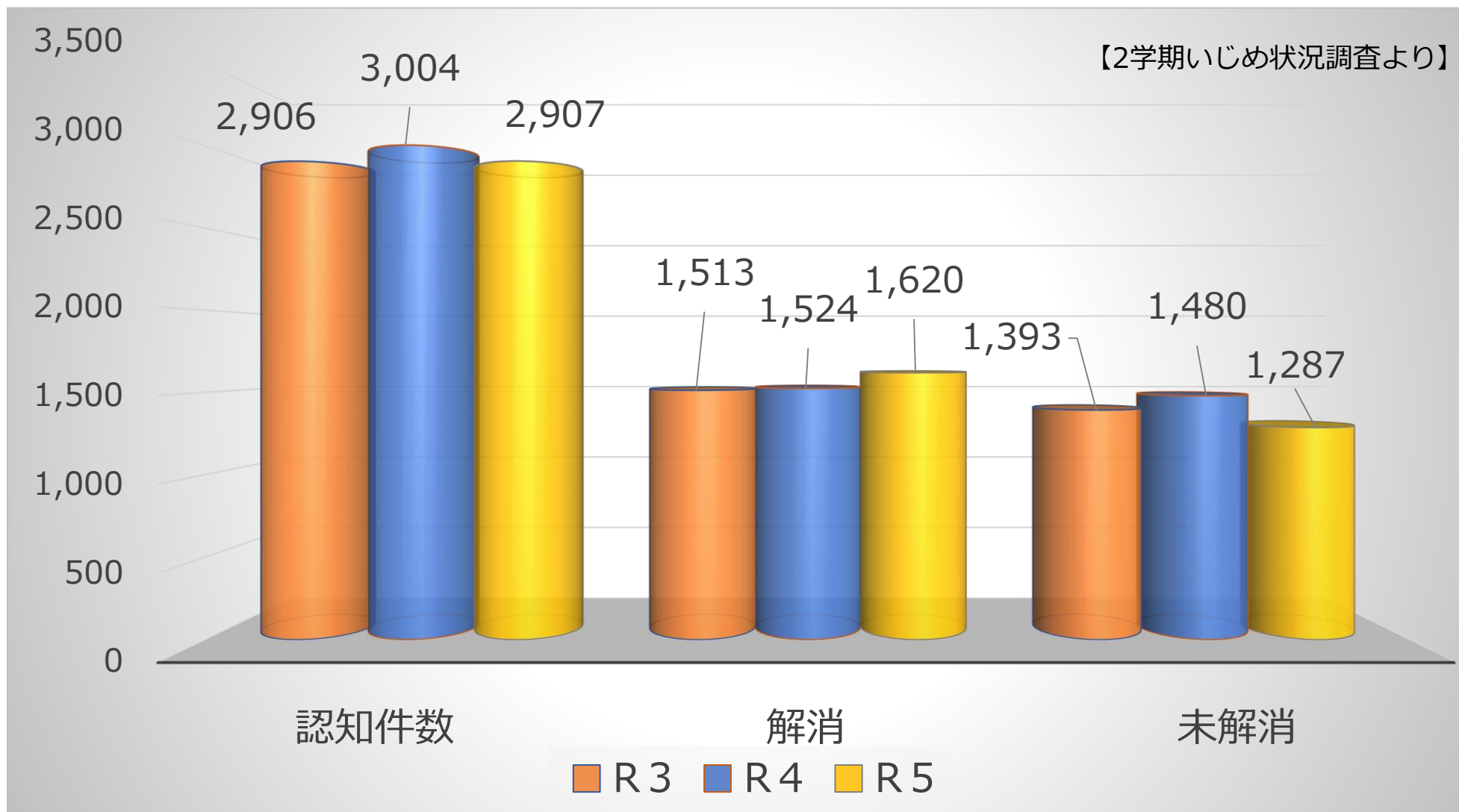
いじめ認知・解消
いじめ追跡調査
学校生活以外で困っていること

いじめの調査結果(直近3年間 同時期比較) 【小学校】



令和5年12月28日現在

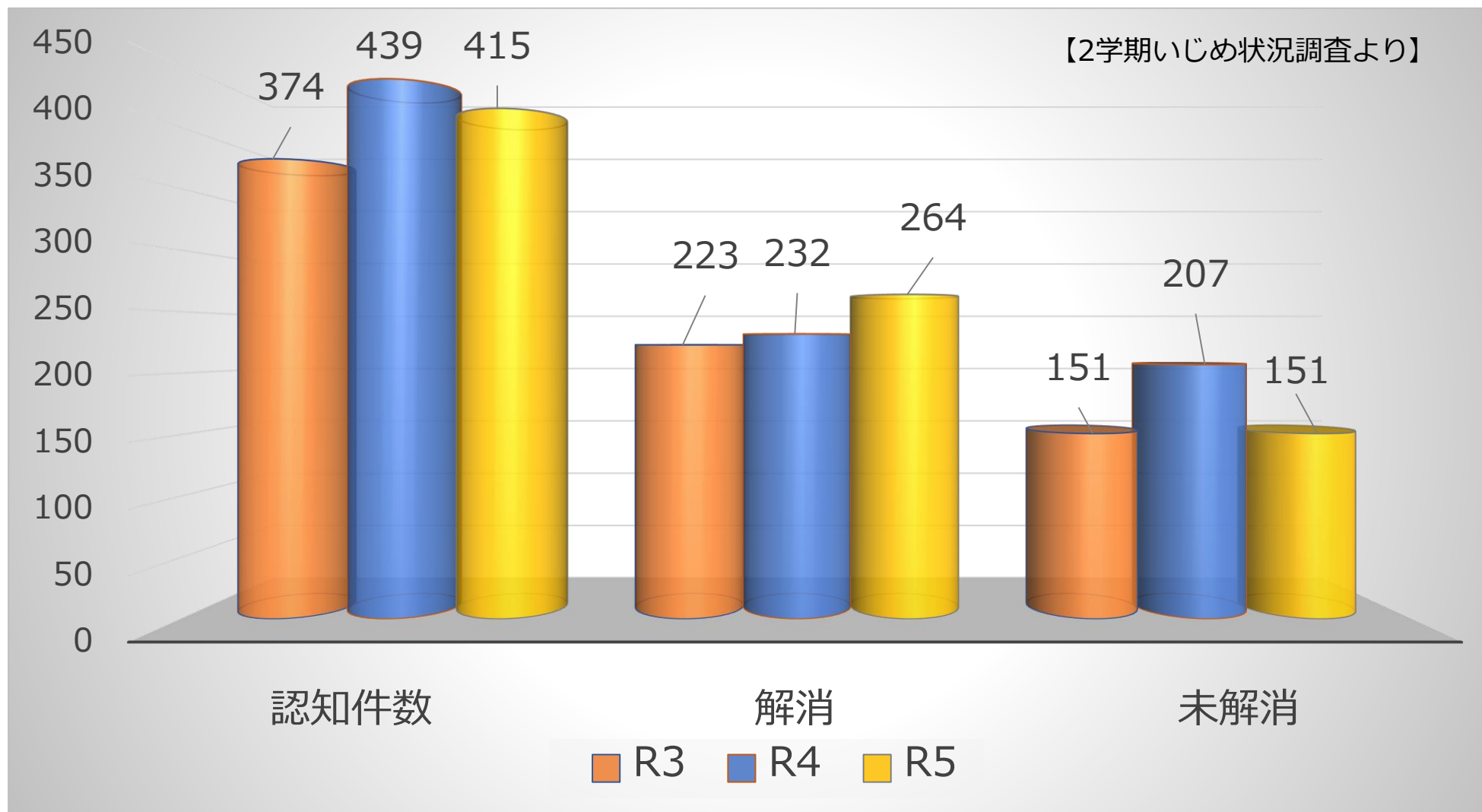
【2学期いじめ状況調査より】





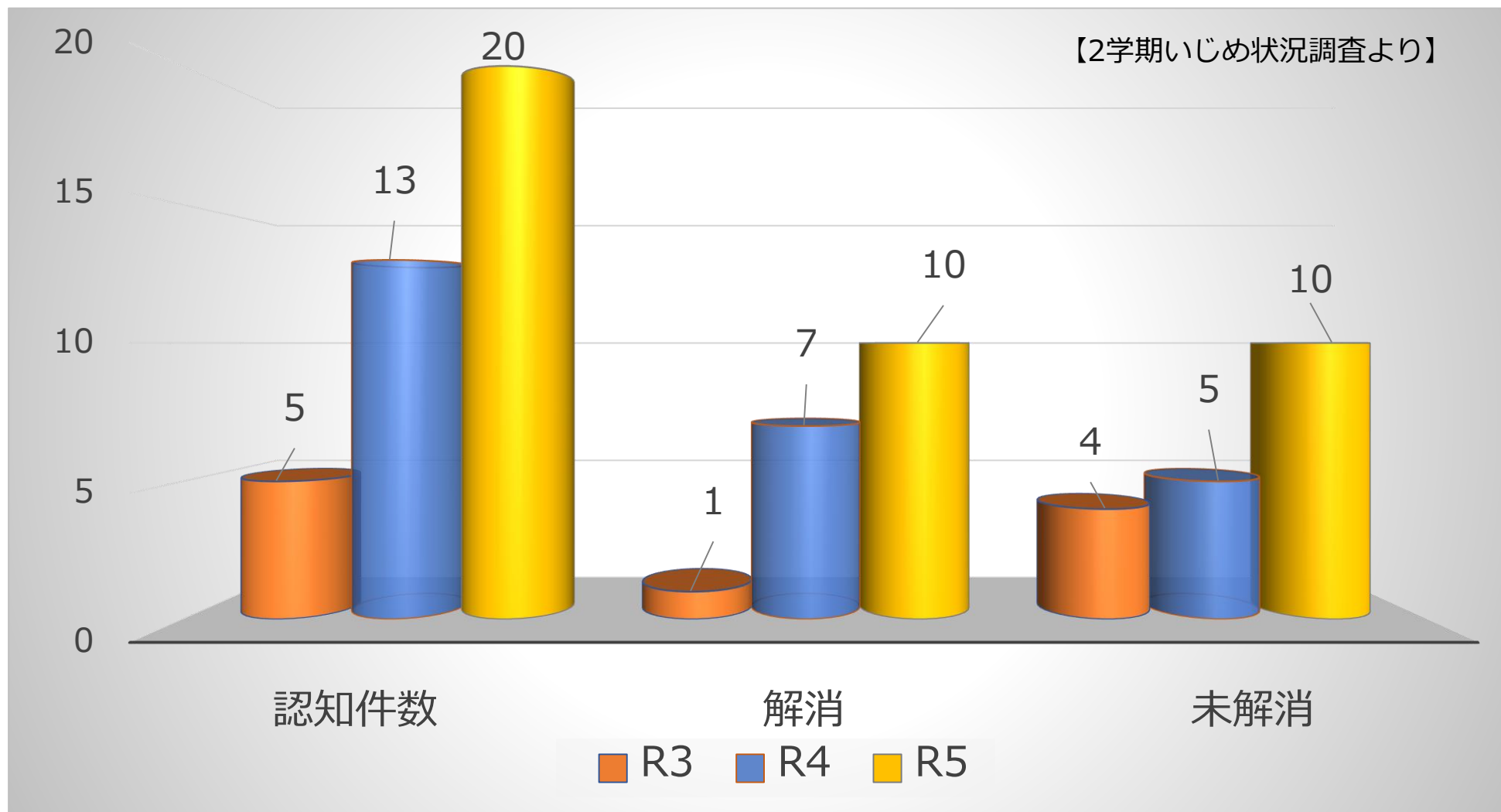
令和5年12月28日現在

【2学期いじめ状況調査より】

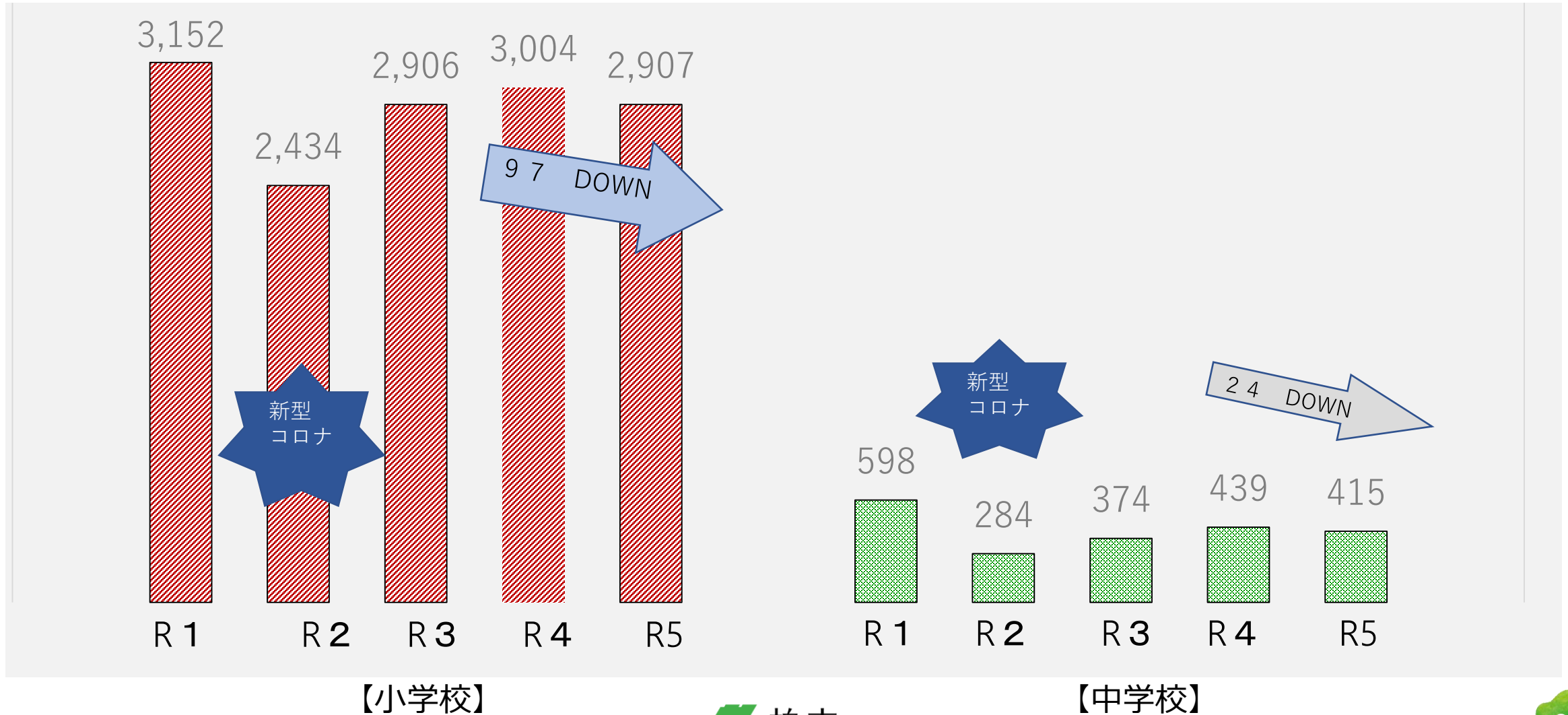




令和5年12月28日現在

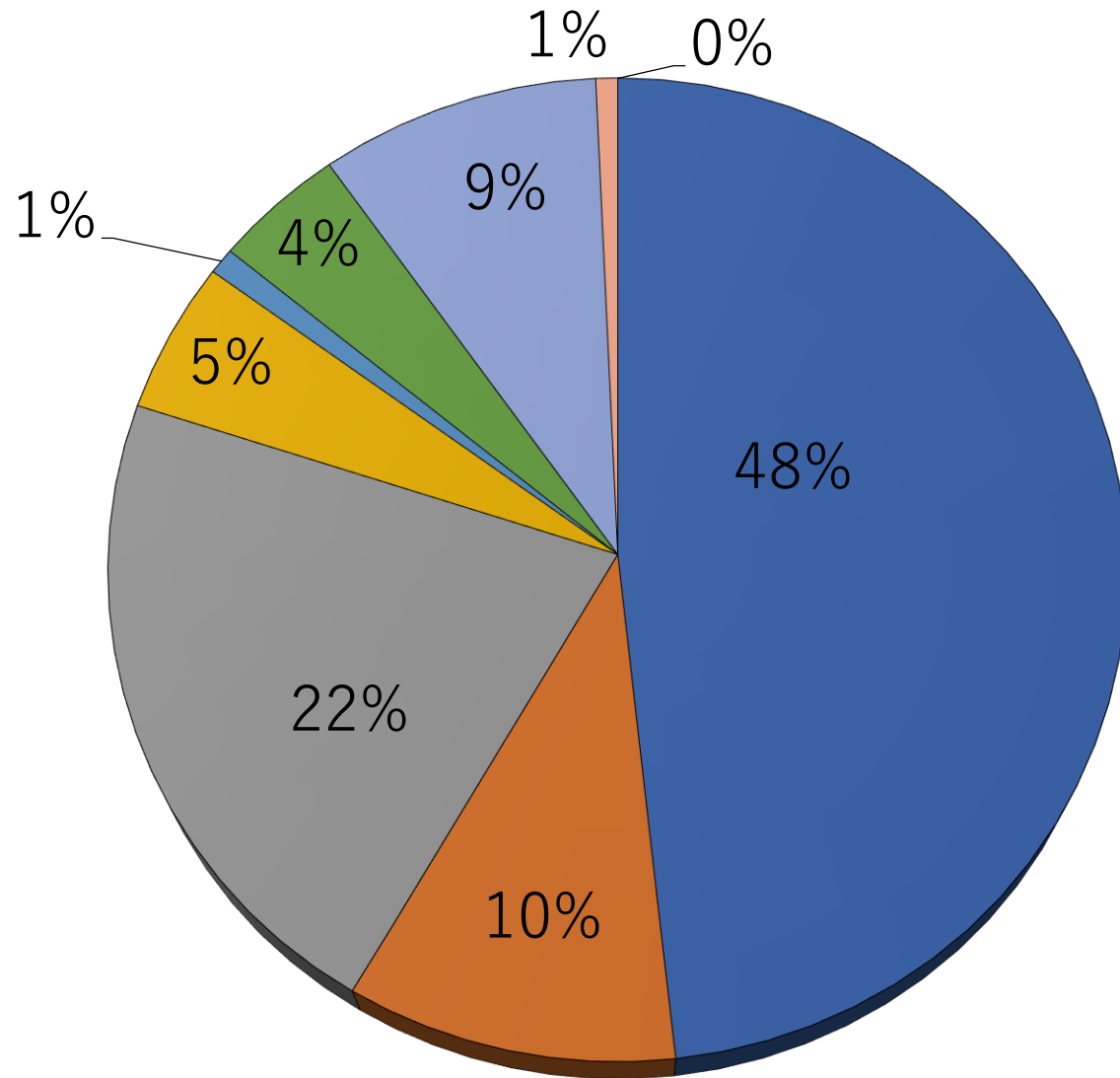


いじめ認知件数の直近5年間推移(同時期比較)



いじめの態様【小学校】

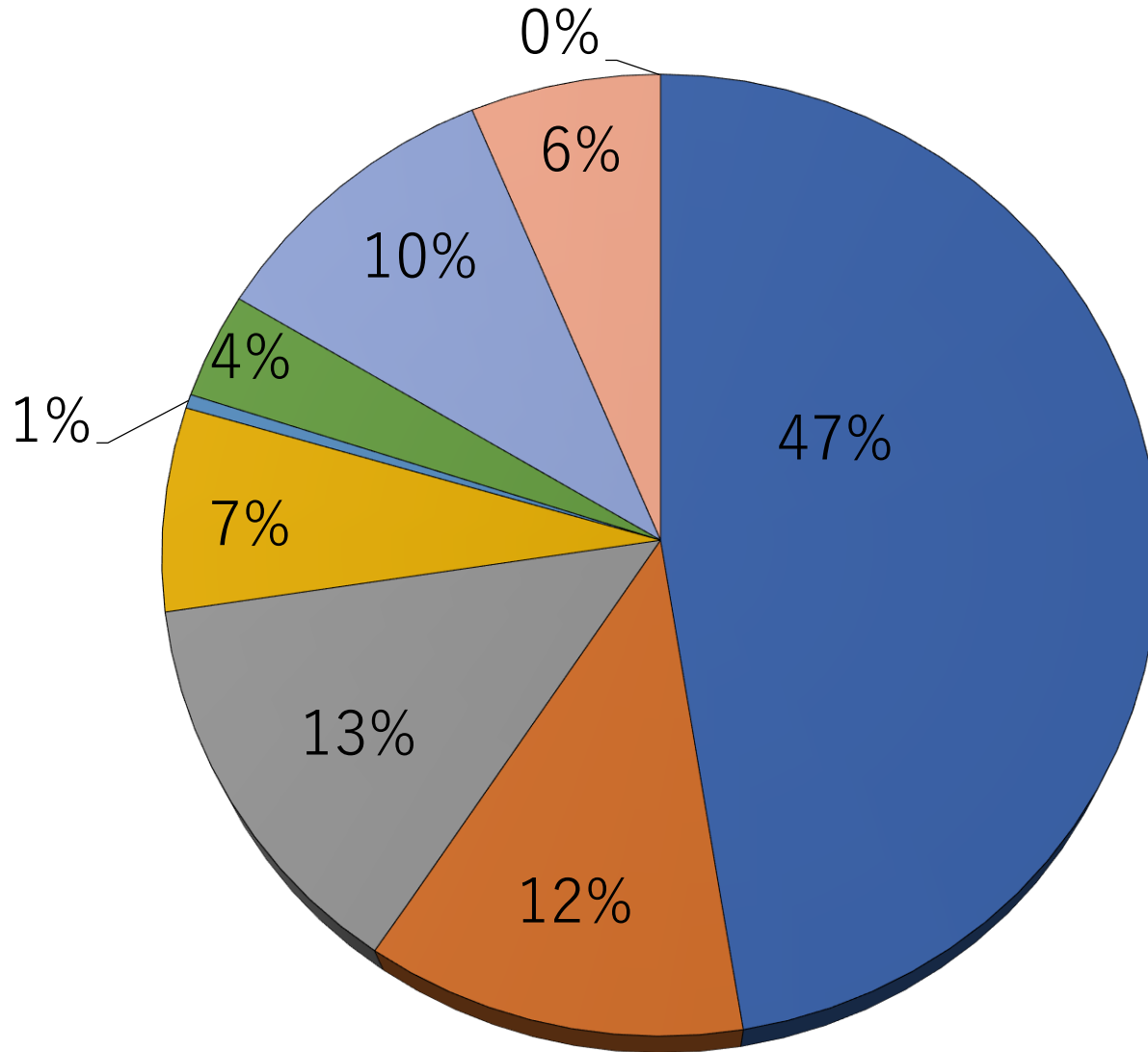
令和5年12月28日現在



- 冷やかしやからかい, 悪口や脅し文句, 嫌なことを言われる。
- 仲間はずれ, 集団による無視をされる。
- 軽くぶつかられたり, 遊ぶふりをして叩かれたり, 蹴られたりする。
- ひどくぶつかられたり, 叩かれたり, 蹴られたりする。
- 金品をたかられる。
- 金品を隠されたり, 盗まれたり, 壊されたり, 捨てられたりする。
- 嫌なことや恥ずかしいこと, 危険なことをされたり, させられたりする。
- パソコンや携帯電話等で, 誹謗中傷やいやなことをされる。
- その他

いじめの態様【中学校】

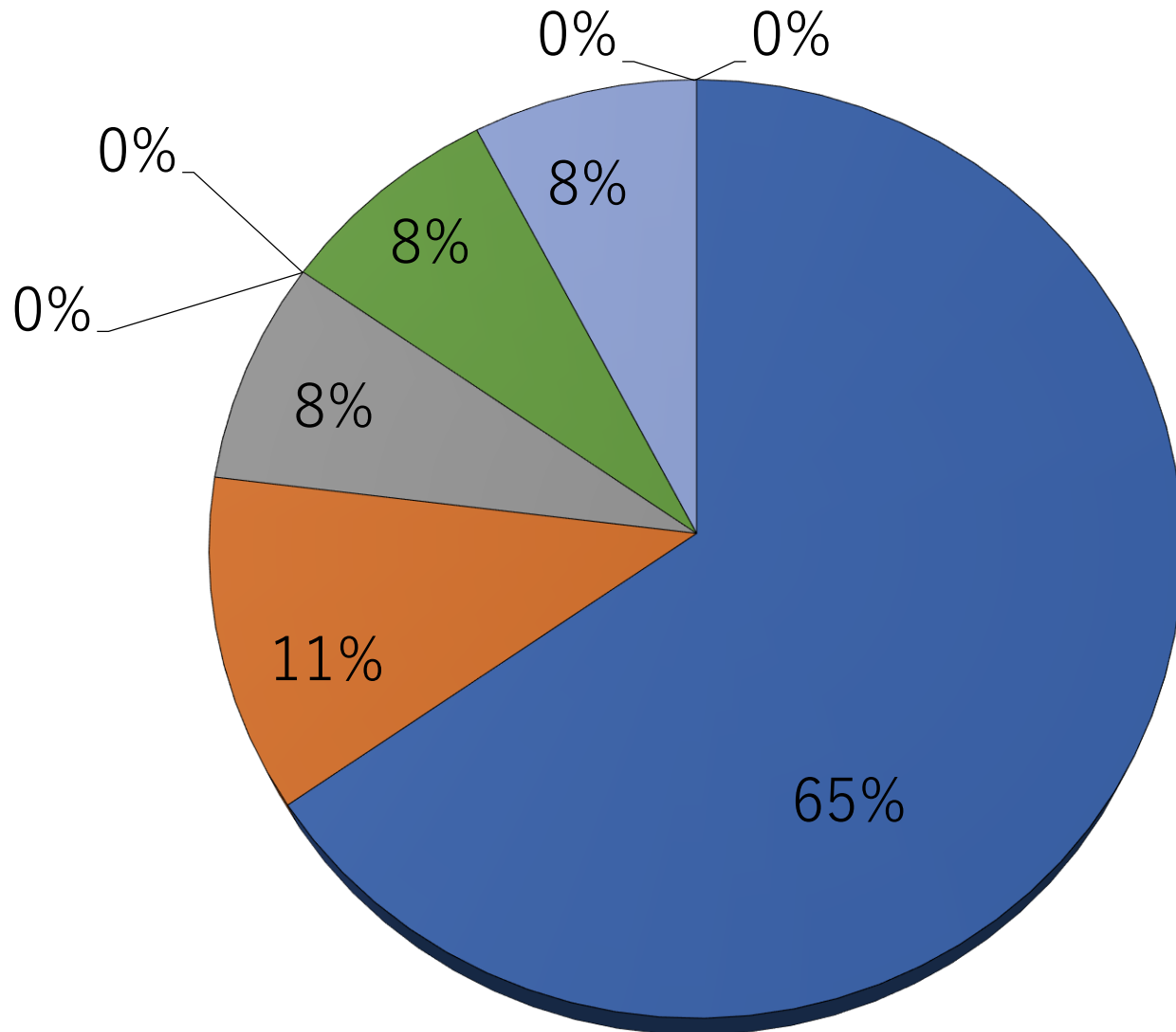
令和5年12月28日現在



- 冷やかしやからかい, 悪口や脅し文句, 嫌なことを言われる。
- 仲間はずれ, 集団による無視をされる。
- 軽くぶつかられたり, 遊ぶふりをして叩かれたり, 蹴られたりする。
- ひどくぶつかられたり, 叩かれたり, 蹴られたりする。
- 金品をたかられる。
- 金品を隠されたり, 盗まれたり, 壊されたり, 捨てられたりする。
- 嫌なことや恥ずかしいこと, 危険なことをされたり, させられたりする。
- パソコンや携帯電話等で, 誹謗中傷やいやなことをされる。
- その他

いじめの態様【高等学校】

令和5年12月28日現在



- 冷やかしたりからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- 仲間はずれ、集団による無視をされる。
- 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。
- ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。
- 金品をたかられる。
- 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
- 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
- パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷やいやなことをされる。
- その他

いじめの態様（令和4年度との比較）

令和5年12月28日現在



区 分	小学校 件数		中学校 件数		高等学校 件数	
	R5	R4	R5	R4	R5	R4
冷やかしゃからかい, 悪口や脅し文句, いやなことを言われる。	1,883	1,622	305	265	17	5
仲間はずれ, 集団による無視をされる。	398	332	77	41	3	2
軽くぶつかられたり, 遊ぶふりをして叩かれたり, 蹴られたりする。	839	836	85	64	2	1
ひどくぶつかられたり, 叩かれたり, 蹴られたりする。	196	152	44	22	0	0
金品をたかられる。	34	9	3	0	0	0
金品を隠されたり, 盗まれたり, 壊されたり, 捨てられたりする。	167	137	23	25	2	2
いやなことや恥ずかしいこと, 危険なことをされたり, させられたりする。	358	456	65	46	2	3
パソコンや携帯電話等で, 誹謗中傷やいやなことをされる。	28	46	41	40	0	1
その他	0	0	0	0	0	0
計	3,903	3,590	643	503	26	14

※金品には学用品やオンラインゲーム上でのアイテムのやり取り等も含まれる

令和4年度いじめ未解消事案追跡調査



令和4年度末に未解消となったいじめ事案について令和5年度1学期に追跡調査を実施

R4年度末いじめ未解消状況 (R5 3/31現在)

	児童生徒数	R4年度いじめ認知件数	解消	未解消	解消率
小学校	22,018	3,624	2,415	1,209	66.6%
中学校	10,459	515	381	134	74.0%
高等学校	890	18	13	5	72.2%



R4年度末いじめ未解消追跡調査 (R5 8/31現在)

	児童生徒数	R4年度いじめ認知件数	解消	未解消	解消率
小学校	22,018	3,624	3,575	49	98.6%
中学校	10,459	515	508	7	98.6%
高等学校	890	18	13	5	72.2%



R4年度末いじめ未解消追跡調査 (R5 12/28現在)

	児童生徒数	R4年度いじめ認知件数	解消	未解消	解消率
小学校	22,018	3,624	3,617	7	99.8%
中学校	10,459	515	514	1	99.8%
高等学校	890	18	18	0	100.0%

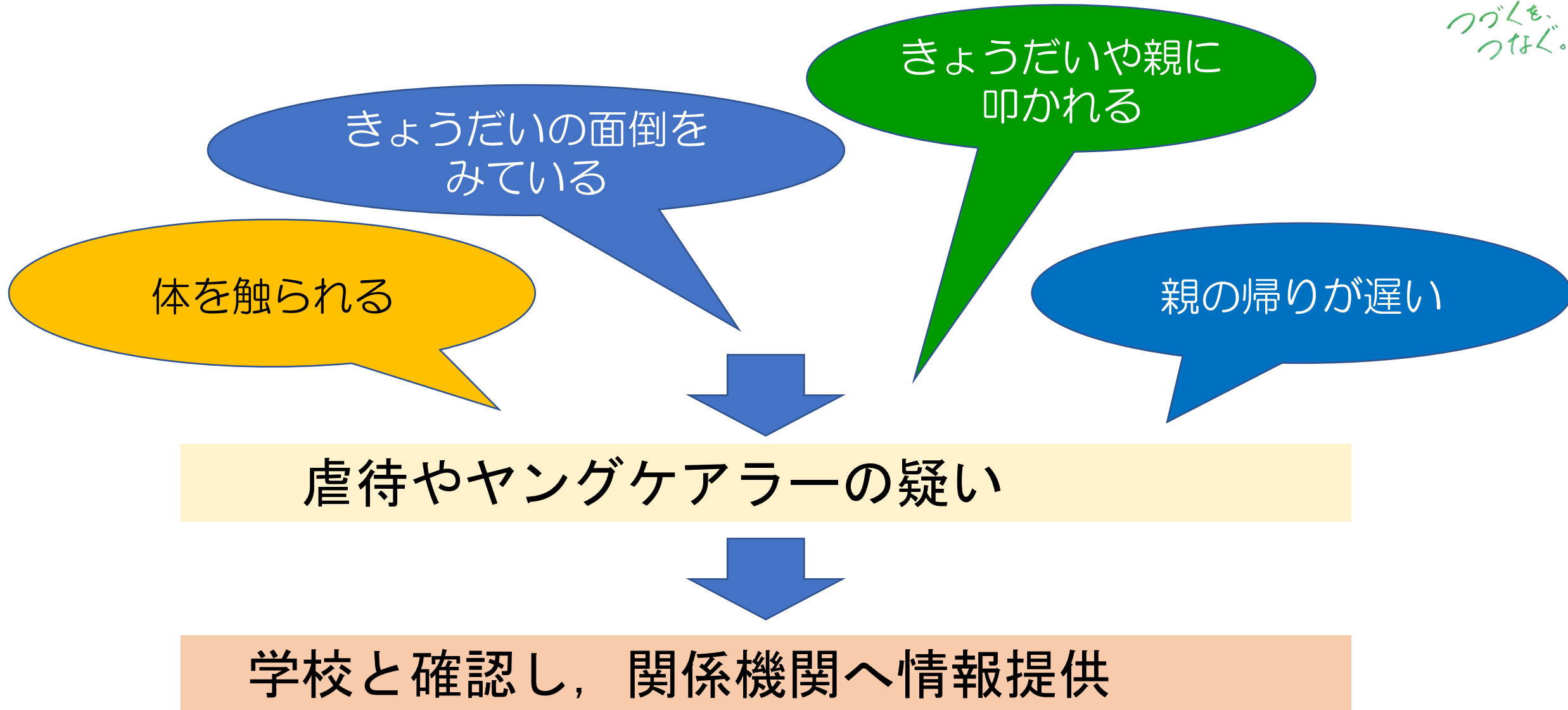
解消の確認のポイント

- ・ 心理的または物理的な影響が止んでいる状態が3カ月継続しているか
- ・ 心身の苦痛を感じていないか

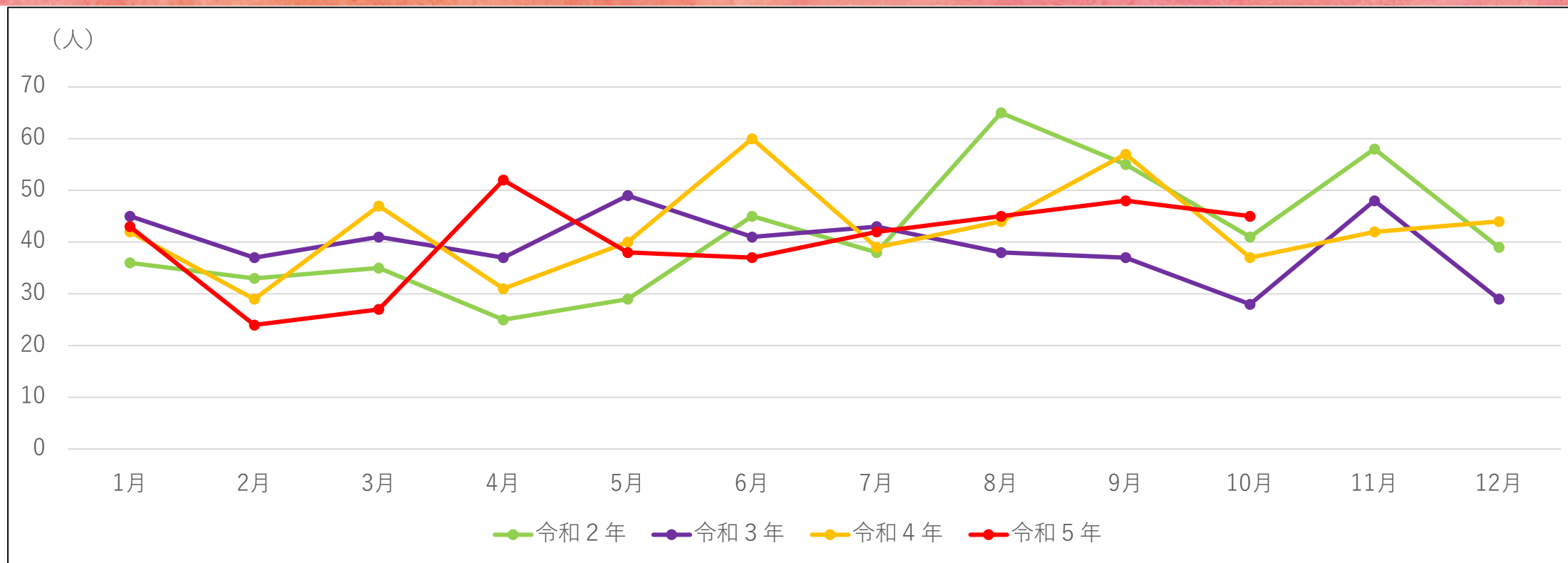


未解消事案は
引き続き追跡調査を実施

学校生活以外で困っていること



児童生徒の月別自殺者数（全国） [推移]



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和元年	39	39	38	31	38	26	25	34	48	28	26	27	399
令和2年	36	33	35	25	29	45	38	65	55	41	58	39	499
令和3年	45	37	41	37	49	41	43	38	37	28	48	29	473
令和4年	42	29	48	31	40	62	39	44	57	37	41	44	514
令和5年	43	24	27	52	38	37	42	45	48	45			401

長期休業明けの登校

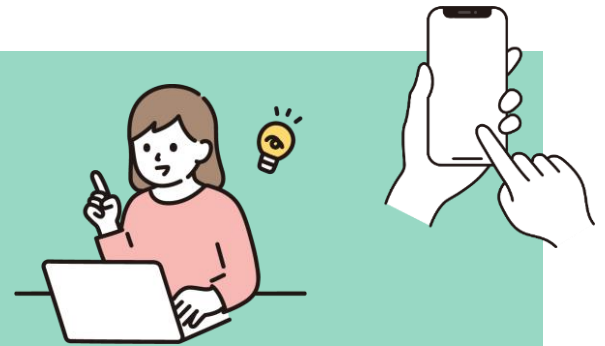


- 長期休業明けは自殺者数が多い
- ▶ 心身ともに負担感が強い



- 児童生徒向け
- ▶ SOSを出せる相談先の提供

- 保護者向け
- ▶ 子どものSOSサインに気づく



長期休業前メッセージ



STANDBYで配信

「安心・安全な冬休みを送るために」

2023年が間もなく終わるとともに、冬休みに入りますね。

皆さん一人一人にとって、充実した1年の締めくくりとなり、少しでも成長を感じる新年が迎えられることを願っています。

そのためにも、**インターネットの利用**については、十分気をつけてほしいと思います。

インターネット（スマートフォン等）は、安全に正しく使うことができればとても楽しく、生活の役に立ちます。しかし、事件や犯罪に巻き込まれるきっかけや、ひぼう中傷・いじめにつながってしまう等、とても悲しいことにつながる可能性もあります。また、自分が気づかない間に誰かを傷つけてしまっていることもあるのです。

特に、ここ最近で増加傾向にあり、大きな問題となっているのは、「**裸の画像の送受信**」等のわいせつな事柄です。

これらは、児童ポルノ法や迷惑防止条例違反の罪になることがあります。

更に、自分の画像等を一度でも送信してしまった場合は、完全に削除することは極めて難しいため、一生、その画像等が世の中にあり続けることとなります。

もし、困ったことがあった場合は、言いづらい内容であっても、できるだけ早く保護者や警察、先生等の大人へ相談してください。

周りの人に相談しづらいのであれば、このスタนด์バイに相談しても大丈夫です。

私たちは、悩みを抱えている皆さんの力になりたいと考えています。

柏市教育委員会

長期休業明けメッセージ



STANDBYで配信

「安心・安全な冬休みを送るために」

新学期が始まりました。年末年始をみなさんは、どう過ごしましたか。

学校生活の再開を楽しみにしていた人がいる一方で、連休明けの学校は、「ゆううつで行きたくないな」と思った人もいるかもしれません。別に、いじめられたり、嫌がらせを受けたりしているわけではないけれど、長い休みが明けて学校へ行くと、共通の話題で盛り上がるグループが自然とできていて、何となく自分の居場所がないような感じを受けることはありませんか。

そんな気持ちで学校に行ったあなた。学校を思い出すとモヤモヤして、自宅でゆっくりと過ごしたあなた。ゆううつな思いを抱えている人は、きっとあなただけではないですし、先生方は、あなたの顔が見られて、声が聴けて、「良かった。嬉しかった」と思ったはずです。もし、学校に行っても心がモヤモヤしたときは、保健室に行ってみたり、図書室に行っても本を読んだり、いつもとは違う人と話をしたりするといいようです。周りのことを気にしない静かな場所やホッとしながら話ができる人が見つかるといいですね。自分の気持ちは口に出したり、ノートやパソコンに書き出したりしてみるといいかもしれません。できれば、誰かに話を聞いてもらえると、それだけで少し心が軽くなりますし、何か変わることもあるかもしれません。ちなみに、このSTANDBYに相談するのもよいです。心が不安定になってしまう時は、一生懸命に「ああしよう。こうしなくちゃ」「この気持ちがバレないように頑張らなくちゃ」とジタバタしなくても大丈夫です。その内、フッと落ち着いて、安心できるときがくるはずなので、今はゆっくり自分と向き合う時間にし、新しい自分を発見する機会にしてもよいかもしれません。

柏市教育委員会

2 いじめの未然防止・早期対応の取組 進捗状況と今後の取組



いじめ未然防止

啓発

- ・ いじめ防止・人権教育『チェンジャーズ』出前授業
- ・ 情報モラル教育啓発講演
- ・ SOSの出し方教室（脱いじめ傍観者教育）
- ・ 中学生によるいじめ防止サミット
- ・ 「STOP！いじめ」リーフレット
- ・ ホウレンソウカード

人的配置

- ・ スクールカウンセラー
- ・ 柏市教育委員会スクールロイヤー
- ・ スクールソーシャルワーカー
- ・ 学級経営アドバイザー・スクールサポーター
- ・ 個別支援教員（生徒指導・不登校支援）
- ・ 個別支援教員（特別支援）

協議会・研修

- ・ いじめ問題対策連絡協議会
- ・ 生徒指導主任連絡協議会
- ・ 人権教育担当者研修

いじめ早期発見・早期対応

いじめ状況調査（年間3回 市教育委員会）次回令和6年3月実施
匿名報告・相談プラットフォーム『STANDBY』
心の健康観察『シャボテンログ』
チームでの指導体制の充実

いじめへの対応

柏市いじめ防止基本方針

柏市いじめ防止基本方針
～令和5年度改定版～

おいでよノカシワ



柏市教育委員会

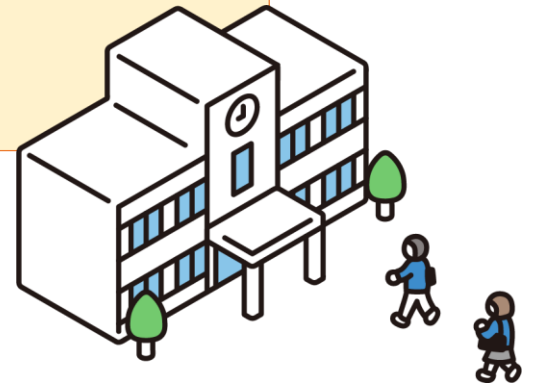


令和5年度 改定



柏市HP掲載
学校職員端末から閲覧可能

- (1) 柏市教育委員会スクールロイヤー
- (2) 啓発授業の実施
 - ① いじめ防止
 - ② 情報モラル
 - ③ SOSの出し方教育
- (3) 報告・相談プラットフォーム『STANDBY』
- (4) 中学生による いじめ防止サミットKASHIWA
- (5) 人的配置
- (6) 協議会・研修
- (7) シャボテンログ・チェンジャーズ



(1) 柏市教育委員会スクールロイヤー



学校
教育委員会



法律相談

教職員向け研修



児童生徒向け
いじめ防止講演



子どもの最善の利益

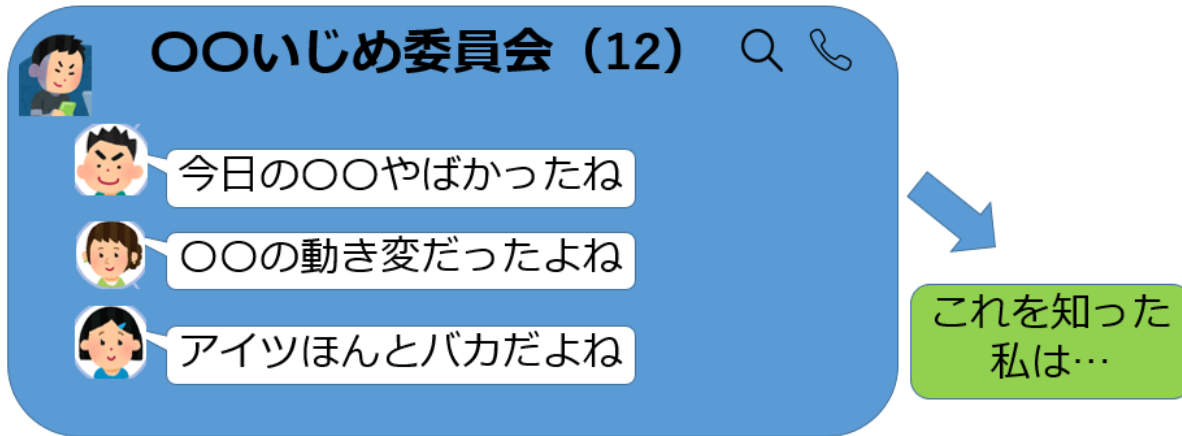
(2)啓発授業の実施

①いじめ防止授業

いじめ防止（脱傍観者）・早期発見

小中学生は要注意！

自分の知らない「LINEグループ」



SNSトラブルの増加に伴い，授業依頼が増加



いじめを止めるために
どうすればよいだろうか？

15

あるクラスでAさんに対しBさん、Cさんが
悪口・ぼうか・仲間はずれにする
「いじめ」がありました。



ひがい者…Aさん
かがい者…Bさん・Cさん
仲裁者（ちゅうさいしゃ）…いじめを止めようとする子
観衆（かんしゅう）…はやしたてる子
傍観者（ぼうかんしゃ）…関係ないや 見て見ぬふり

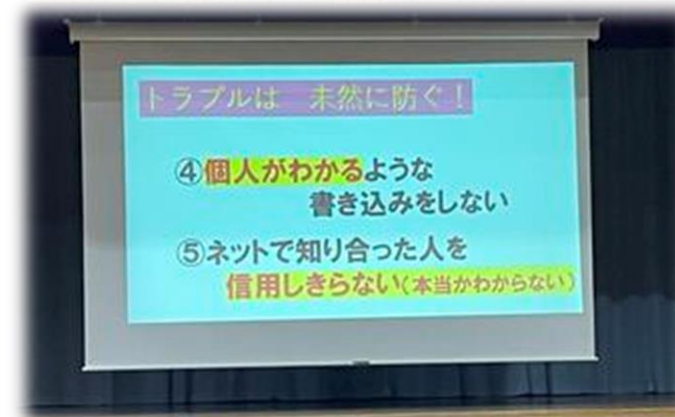
②情報モラル教育啓発講演（柏市少年補導センター）



・ ネットいじめ ・ SNSトラブル ・ 被害の未然防止

対象：
市内小中高等学校
（児童生徒・教職員・保護者）

内容：
一人一台端末（PC）やスマートフォンの扱い
インターネット、SNSの危険性
オンラインゲーム利用時のトラブル事例と正しい使い方について
ネットいじめ 等



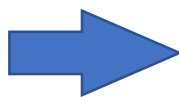
③SOSの出し方教育 『つらいとき どうする？』



【柏市 福祉政策課】自殺予防対策コーディネーター

講師 悠々ホルン氏 (シンガーソングライター)

教職員向け
SOSの受け止め方研修



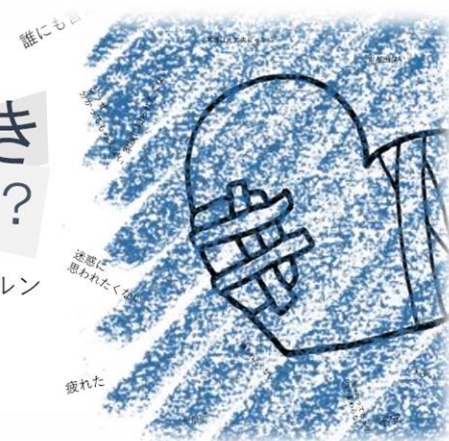
生徒向け
SOSの出し方研修

特別授業

つらいとき
どうする？

悠々ホルン

中原中学校
体育館



- 👉 歌がとても美しかった。心に響きました。歌詞の内容が濃い。また聞きたいと思いました。
- 👉 困ったとき大人がどのように対応してくれるかわかり、相談しやすくなりました。
- 😊 はげまされたような気持ちになった。
- 🗣️ 相談でなく「雑談」しにいこうということが、相談が気軽なものだと思えました。
- 👉 相談することとかなくこととか悪いことじゃないんだと思いました。
- 😊 ホルン先生のお話で救われたような気がする。



(3) 報告・相談プラットフォーム『STANDBY』



匿名で報告・相談ができる
(一人一台端末スマホ
・PC・タブレット等)

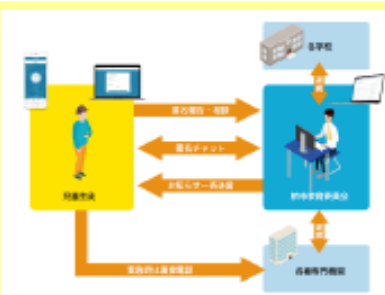
本市の取組は 文部科学省より
『1人1台端末を活用した
いじめ・自殺等対策の
取組事例』

として紹介されております。

1人1台端末を活用したいじめ・自殺等対策の取組事例について

◆ アプリを活用したいじめの相談・報告(千葉県柏市教育委員会)

- アプリ「STOPit」を活用し、自分がいじめを受けている、もしくは友達がいじめを受けているのを目撃した場合に、**教育委員会等の相談員とチャットで相談・報告**できる。
※柏市教育委員会の相談体制は、指導主事、学校心理士の計6名でチームを編成し、1つ1つの相談に対して複数で対応するようにしている。
- 相談員は相談・報告内容を学校に連絡し、**学校の教師やスクール・カウンセラーが関係者に聞き取りを行い、当該生徒の支援や学校全体でのいじめ対策を行う。**



◆ メッセージ・Web会議システムによる相談(熊本市教育委員会)

- 1人1台端末に標準装備されているアプリ(ロイノート)のメッセージ機能を利用して、児童生徒が担任等の教員に相談できるようにしている事例や、Web会議システム(Zoom)を活用し、**1人1台端末を通じて、担任等の教員やスクールカウンセラーによるオンラインカウンセリング**を行っている事例もある。



◆ SOSの発信(大阪府吹田市教育委員会)

- いじめ防止相談ツール「マモレポ」を活用し、低学年でも児童生徒が学校や市教育委員会に対して、**1人1台端末からSOS(いじめ等で困っていること)を発信。**
- 学校や市教育委員会は、相談内容に応じて対応を検討し、児童生徒とのやりとりや見守り等を実施。



(参考)相談用アプリを教育委員会の職員が作成した事例(静岡県掛川市教育委員会)

- 小・中学校に通う児童生徒から、いじめなどの悩みを1人1台端末で相談できる取組として、Google formを活用し、「**こころの相談ノート**」というアプリを教育委員会の職員が作成し、学校へ導入し、児童生徒の相談に対応している。
※**導入費用は無料。**学校から帰宅後や不登校児童生徒からの相談にも対応している。



『STANDBY』 相談状況 (直近3か年)



相談件数 **305** 件 (令和5年12月31日現在 同時期比較)

小学6年：30件 中学生：271件 高校：4件 ※相談のやりとり：1,966回

	R3年度	R4年度	R5年度	前年比
1. 本人のいじめについて	12	19	15	-4
2. 本人以外のいじめについて	11	7	2	-5
3. 部活動について	2	59	10	-49
4. ネットトラブルについて	3	0	9	+9
5. 教員の指導について	5	39	42	+3
6. 家庭や生活について	6	24	51	+27
7. 学習について	2	17	14	-3
8. 学校生活について	10	32	26	-6
9. 友人関係	6	63	97	+34
10. 身体的なことについて	17	9	19	+10
11. その他の相談について	9	89	20	-69
合計(件)	93	358	305	-53

相談種別	相談件数	相談内容で多かったもの
少年相談	57件 小学生2件 中学生2件 高校生1件 保護者15件 学校33件 他4件	被害17件 性6件 家出6件 その他・問合せ15件 ※いじめについては0件
やまびこ 電話相談	133件 小学生2件 中学生36件 高校生50件 大学生0件 専門学生1件 有・無職少年等4件 保護者36件 成人・その他4件	性83件 家庭・親子関係13件 学業・進路12件 ※いじめについては1件

- 「いじめ」「部活動」→減少
- 「家庭や生活」「友人関係」→増加
- 「その他」…自分自身の恋愛について・性について・性格について等

現状における成果と課題



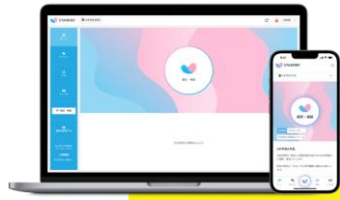
成果

- 学校の「STANDBY」に対する認知が高まり、教育委員会との連携がスムーズになったことで心配される事案の早期発見・早期対応に繋がっている。
⇒ **事案の重大化防止に繋がっている**
- 相談件数の増加から、児童生徒がネット上で気軽に相談できるようになっている。
⇒ **相談窓口の一つとして役割を果たせている**
- 「家庭の悩み」や「自身の身体に関する悩み」など、対面では相談しづらいことも「STANDBY」で相談できている ⇒ **安心して相談できる窓口として定着**

課題

- 「いじめ」のみならず、多様な相談内容に対応できる専門相談従事者の必要性
⇒ **関係機関との連携を強化**
- 相談件数の増加による対応職員の業務が拡大。
⇒ **相談体制の業務委託を予定**
- これからのSNS相談・対応のあり方 ⇒ **ニーズに合わせ、AIの活用も視野に絶えず検討**

令和6年度～『STANDBY』業務委託（予定）



児童生徒

対応時間帯の拡大
平日 8:00-22:00
休日 17:00-22:00

相談窓口
(心理の専門家)

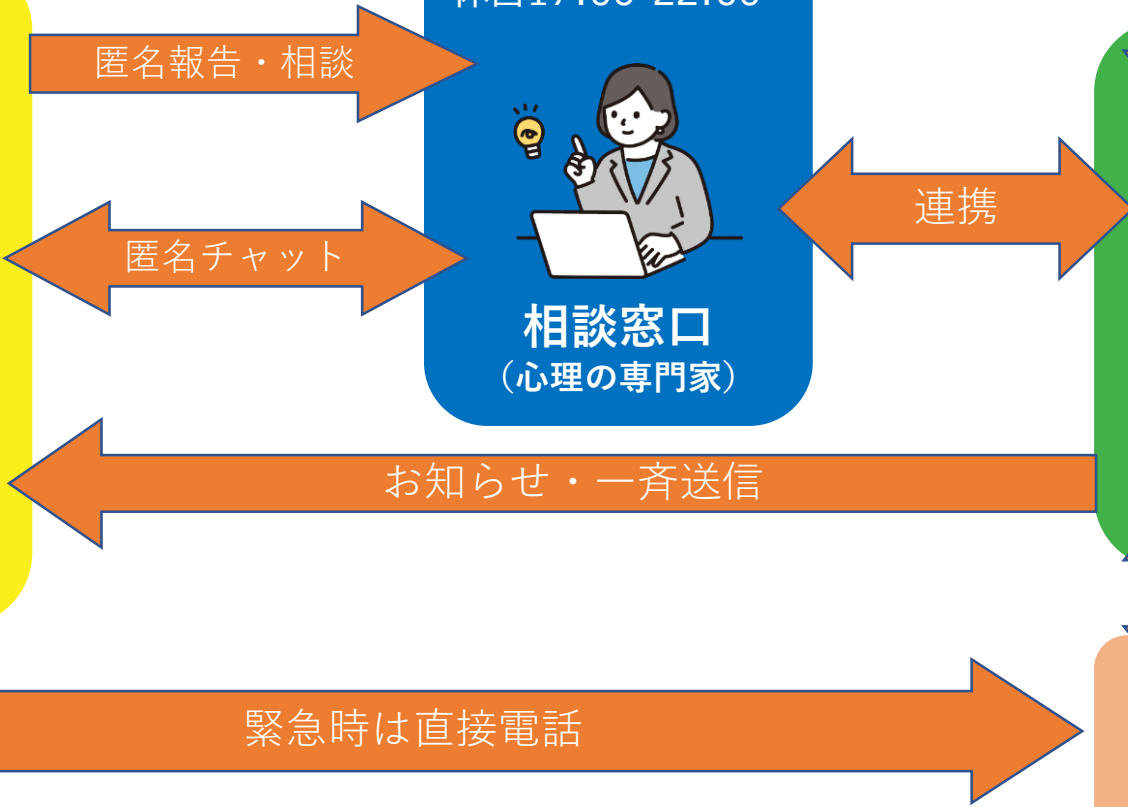
各学校

連携

柏市教育委員会

連携

各種専門機関



(4)中学生によるいじめ防止サミット



いじめ防止啓発月間（12月）に向けた取り組みとして、
市立各中学校生徒代表がいじめ防止について主体的に考え・各校で啓発

R5は平日開催

日時：令和5年11月9日（木）14:00

方法：オンライン開催

テーマ：「いじめと人権を法的視点から考える」

講師：柏市教育委員会スクールロイヤー

山岸 丈朗 氏



当日の様子

(5)個別支援教員（生徒指導・不登校支援）

スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー



個別支援教員（生徒指導・不登校支援）

令和4年度より市立全中学校へ配置

⇒別室登校（校内教育支援センター）の対応

スクールカウンセラー

令和4年度より市立小中学校へ全校配置

⇒児童生徒・保護者・教職員等の相談に対応

スクールソーシャルワーカー

令和5年度より全市立中学校区へ配置

⇒効果的に活用することを促す

(6)協議会・研修



生徒指導主任連絡協議会

テーマ：警察・SSW・民生委員児童委員との連携

人権教育担当者研修

テーマ：子どもの人権

講師 法律事務所たいとう 佐藤 香代 氏

学警連小中高情報交換会

テーマ：困難さを抱える子どもや家庭への支援について

講師 市川市よりそい支援事業「がじゅまる+」 朝比奈 ミカ 氏

「こどもの権利と学校教育」

- こども家庭庁開庁とこども基本法施行を踏まえて -

講師
法律事務所たいとう
弁護士 佐藤 香代 氏



こども家庭庁開庁とこども基本法施行
学校現場における
「子どもの人権」を守る意識の醸成



「保護者からの要望に対応する際の留意点」

講師
柏市教育委員会 スクールロイヤー
弁護士 松本 尚道 氏



保護者からの要望を整理する
検討する際の留意点 事例をもとに法的視点から考える
検討結果を伝える際の留意点



「困難さを抱える子どもや家庭への支援について ～事例から見える支援体制のありかた～

講師

市川市よりそい支援事業「がじゅまる+」

総合センター長

朝比奈 ミカ 氏



家族のかたちの変化
課題を抱える子どもたち

「連携」の際の留意点 「つなぐ」ときの視点

リスクの早期発見

1人1台端末の活用等により、 自殺リスクの把握

や適切な支援につなげるため、有償・無償で利用できるシステムやその活用方法、マニュアル等を整理・作成し、全国の教育委員会等に周知し、**全国の学校での実施を目指す**とともに、科学的根拠に基づいた対応や支援を可能とするための調査研究を実施し成果を普及する



こどもの自殺対策緊急強化プラン（こども家庭庁）
概要資料より

柏市の取組

- 1人1台端末を活用し、心身の状態を入力
- 話したいボタンで相談できる【SOSの発信】
- 不登校児童生徒も自宅から入力可能
- 現在市立6校が導入中



心の健康観察『シャボテンログ』



いまのからだのぐあいは？



よい



すこし
よい



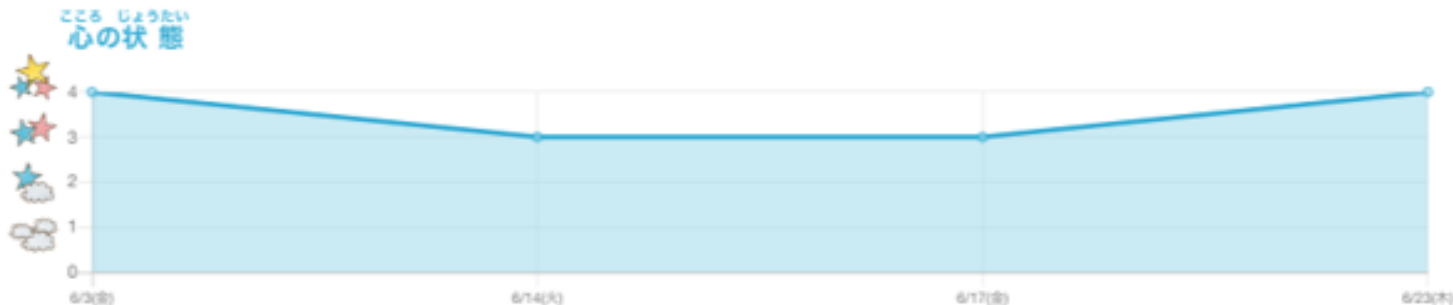
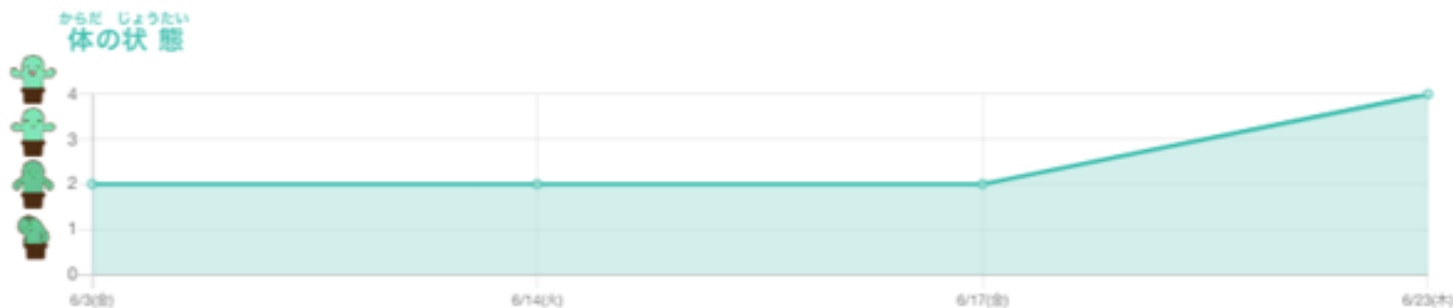
すこし
わるい



わるい

<やりなおす

さいきん じぶん
最近の自分



日々の状態の変化がグラフでわかり、状態が悪かった時の状況を自分で振り返ることができる。

気持ちが落ち込んでいた時に先生が話しかけてくれた。

状態に大きな変化があった時には児童に声をかけるよう心がけている。

児童生徒が自分の体の状態、心の状態を客観的に把握できる。(メタ認知)